福島原発事故後の親子の生活と健康に関する調査

このたびは、文部科学省科学研究費の助成を受け、福島市、郡山市、二本松市、伊達市、桑折町、国見町、大玉村、三春町、本宮市の中通り9市町村の2008年度出生の子どもをもつお母様(または、保護者)を対象に、5回目のアンケート調査を行います。この調査の目的は、福島原発事故後の親子の生活と健康を記録し、子どもたちが健やかに成長する環境を整えるのに必要な施策を提案することです。本調査票に記載された個人情報は、統計的に分析した上で公表するため、公表する結果から個人が特定されることはありません。調査票がお手元に届きましたら、恐れ入りますが、おおむね2週間を目安にご返送くださるようお願いします。なお、現在、上記の対象市町村外にお住まいの方で、お答えしにくい項目は記入されなくて結構です。

【お問い合わせ先】

調 査 主 体:福島子ども健康プロジェクト

調査責任者	:成 元哲 (中京大学現代社会学部教	授)					
事務局	: 中京大学 現代社会学部 成元哲研究室	<u> </u>					
	〒470-0393 愛知県豊田市貝津町原	末立 101					
	TEL&FAX: 0565-46-6516						
E-Mail	: sungwonc@sass.chukyo-u.ac.jp						
ホームページ	: http://www.fukushima-child.org						
(ふりがな)							
+>> \			,	_		,	,
お子さんのお名前 : -			(男	•	女	_)
		(+) = + / + 0/	.+				,
回答者のお名前:		(お子さんとの約	売 枘				_

アンケートに答える日の日付 : 平成 29 年 _____ 月 ____ 日

はじめに、お子さんの生活状況と健康状態についてお聞きします

問1	このアンケートは、生年月日が2008年(平成20年)4月2日から2009年(平成21年)
	4月1日までのお子さんを対象にしています。対象になっているお子さんの <u>身長・体重</u> を教え
	てください。

	て	ください。	•									
			在		臭	長			体	z 重		
		200			()	cm		() kg	
問2	そ	のお子さ	んは <u>何</u>	人きょう	だいの何	<u>番目</u> です <i>が</i>	٥,0					
	()	人きょうだ	だいの() 1	番目				
2-	1 ;	長子と末	子の年	<mark>齢</mark> を教え	てくださ	い。お子で	きんが	お一人	の場合	は、空	欄で結構	きです。
	長	子 ()歳、	末子() ī	歳				
問3	そ	のお子さ	んは、	<u>ここ半年</u>	間、1日	に平均して	(何時	間くら	い <u>屋外</u>	で遊ん	でいます	<u>か</u> 。
	<u>あ</u>	てはまる	ものー	<u>つに</u> 0を	つけてく	ださい (き	学校な	どでの	屋外遊	び時間	を含む)。	•
	1.	まったく	(遊ば7	いぶ		4.	2時	間以内				
	2.	30 分以	.内			5.	3時	間未満				
	3.	1時間以	内			6.	3時	間以上				
問4	そ	のお子さ	んは、	ここ半年	間、1日	に平均して	(何時	間くら	いテレ	ビやイ	ンターネ	<u>、ット(ビデオ</u>
-						あてはまる						
	1.	まったく	(みなし	,)		4.	2時	間以内				
	2.	30 分以	内			5.	3時	間未満				
	3.	1時間以	内			6.	3時	間以上				
問5		のお子さ. さい。	んは、	<u>おけいこ</u>	事や習い	<mark>事</mark> をしてん	ます	か。 <u>あ</u>	てはま	るもの	すべてに	Oをつけてく
	1.	ピアノた	īとのi	音楽教室		5.	定期	的に送	られて	くる学	習教材	
	2.	水泳やス	スポー!	ソクラブ		6.	その	他(具体	本的に)
	3.	英会話な	īとの!	語学教室		7.	特に位	何もし	ていな	:61		
	4.	学習塾										
問6			_			i費(教育: <u>つに</u> Оを:				療費、	小遣い等	を含む) はど

1

4. 5万円以上

3.3万円~5万円未満

1. 1万円未満

2. 1万~3万円未満

問7 そのお子さんの<u>ここ半年間の行動</u>についておうかがいします。それぞれの項目について、 <u>あてはまるもの一つに</u>Oをつけてください。

	あてはまら ない	まあ あてはまる	あてはまる
他人の気持ちをよく気づかう	1	2	3
おちつきがなく、長い間じっとしていられない	1	2	3
頭がいたい、お腹がいたい、気持ちが悪いなどと、よくうったえる	1	2	3
他の子どもたちと、よく分け合う(おやつ・おもちゃ・鉛筆など)	1	2	3
カッとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある	1	2	3
一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	1	2	3
素直で、だいたいは大人のいうことをよくきく	1	2	3
心配ごとが多く、いつも不安なようだ	1	2	3
誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしている ときなど、すすんで助ける	1	2	3
いつもそわそわしたり、もじもじしている	1	2	3
仲の良い友だちが少なくとも一人はいる	1	2	3
よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする	1	2	3
おちこんでしずんでいたり、涙ぐんでいたりすることがよくある	1	2	3
他の子どもたちから、だいたいは好かれているようだ	1	2	3
すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	1	2	3
目新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、すぐに自信をなくす	1	2	3
年下の子どもに対してやさしい	1	2	3
よく大人に対して口答えする	1	2	3
他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする	1	2	3
自分からすすんでよく他人を手伝う(親・先生·子どもたちなど)	1	2	3
よく考えてから行動することができる	1	2	3
他の人に対していじわるをする	1	2	3
他の子どもたちより、大人といる方がうまくいくようだ	1	2	3
こわがりで、すぐにおびえたりする	1	2	3
	1	2	3

問8 <u>あなたとそのお子さんとのふだんの生活</u>についておうかがいします。それぞれの項目について、 <u>もっとも近いもの一つに</u>〇をつけてください。

	ほぼ 毎日	週に 3~4 回	週に 1~2 回	月に 1~3 回	めったに ない
お子さんと遊ぶ (趣味・スポーツ・ゲームなど) 機会	1	2	3	4	5
お子さんとデパートやスーパーなどへ買い物 に行く機会	1	2	3	4	5
お子さんと外に出て食事をする機会	1	2	3	4	5
お子さんにお話を聴かせたり、本を読んで 感想を話し合う機会	1	2	3	4	5
お子さんと音楽を聴いたり、演奏や合唱・カラ オケをする機会	1	2	3	4	5
お子さんとテレビを見て話し合ったりする 機会	1	2	3	4	5
お子さんに知識や技能(勉強や料理など)を 教える機会	1	2	3	4	5
お子さんと同じくらいの年齢の子どもを 持つ友人や親戚と訪問し合う頻度	1	2	3	4	5
お父さん(または父親代わりとなる人)の 育児に参加する頻度	1	2	3	4	5
お子さんが両親(または母親、父親の代わりと なる人)と一緒に食卓を囲んで食べる機会	1	2	3	4	5

問9 <u>そのお子さんのふだんの遊び場</u>はどこですか。<u>あてはまるものすべてに</u>〇をつけてください。

1.	自宅	7. 学童保育所	
2.	友達の家	8. ゲームセンター	
3.	公園	9. 空き地	
4.	学校の校庭	10. 山や川	
5.	学校の体育館	1 1. 車のあまり通らない道路	
6.	児童館や児童センター	1 2. その他(具体的に)

問 10 そのお子さんの<u>ここ半年間の健康状態</u>について、<u>あてはまるもの 一つに</u>〇をつけてください。

1. 良い

3. あまり良くない

2. まあまあ良い

4. 良くない

問11 そのお子さんに<u>ここ半年間に</u>次のような症状が見られましたか。それぞれの項目について、 <u>あてはまるもの一つに</u>Oをつけてください。

	よくある	ときどき ある	あまり ない	まったく ない
頭痛	1	2	3	4
腹痛•胃痛	1	2	3	4
嘔吐•下痢	1	2	3	4
食欲不振	1	2	3	4
せきが出る	1	2	3	4
のどの痛み	1	2	3	4
皮膚のかゆみ	1	2	3	4
鼻血	1	2	3	4
発熱	1	2	3	4
風邪	1	2	3	4
疲れやすい	1	2	3	4
眠れない(夜中に目を覚ます)	1	2	3	4

11-1 <u>ここ半年間に、上記の症状で医師の診断を受けたもの</u>はありますか。ある方は、その診断名をお書きください。

1. ない

2. ある → (



次に、福島原発事故後の生活についてお聞きします

問12 <u>ご自宅の放射線量</u>について、<u>ここ半年間のもっとも高い線量</u>を教えてください。 わからない場合は「?」を記入してください。単位はμSv (マイクロシーベルト)/毎時

ここ半年間のもっとも高い線量	ご自宅	の室内	ご自宅	ご自宅の周囲		
ここ十十回のもうこも向い縁里	()μSv/毎時	()μSv/毎時		

問13 <u>ここ半年間</u>、以下のようなことはありましたか。それぞれの項目について、 <u>もっとも近いもの一つに</u>〇をつけてください。

	あてはまる	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない
地元産の食材は使わない	1	2	3	4
洗濯物の外干しはしない	1	2	3	4
放射線量の低いところに保養に出かけたいと思う	1	2	3	4
できることなら避難したいと思う	1	2	3	4
放射能の健康影響についての不安が大きい	1	2	3	4
福島で子どもを育てることに不安を感じる	1	2	3	4
原発事故によって親子関係が不安定になった	1	2	3	4
放射能に関してどの情報が正しいのかわからない	1	2	3	4
放射能への対処をめぐって夫 (配偶者) との認識の ずれを感じる	1	2	3	4
放射能への対処をめぐって両親との認識のずれを 感じる	1	2	3	4
放射能への対処をめぐって近所や周囲の人と認識 のずれを感じる	1	2	3	4
原発事故の補償をめぐって不公平感を覚える	1	2	3	4
原発事故後、何かと出費が増え、経済的負担を感じる	1	2	3	4
原発事故後、福島に住んでいることでいじめや差別 を受けることに対して不安を感じる	1	2	3	4

- 問14 <u>ここ半年間、保養</u>(日帰り、週末、長期休暇中など一定期間、放射線量の低い場所でリフレッシュすること)<u>にどれくらいの頻度で出かけていますか</u>。<u>あてはまるもの一つに</u>〇をつけてください。
 - 1. よく出かけている
 - 2. たまに出かけている
 - 3. 出かけていない

問15 <u>放射能に関して参考にしている情報源</u>は何ですか。<u>あてはまるものすべてに</u>〇をつけてください。

1. 役所、保健所、医療機関の情報 4. インターネットの情報 7. 講演会・勉強会の情報

2. テレビの情報5. 雑誌の情報

8. □⊐≷

3. 新聞の情報

6. 本の情報

9. その他 ()

問16 あなたとお子さんの<u>健康状態</u>は、<u>福島原発事故による放射能の影響</u>をどの程度受けていると 思いますか。それぞれの項目について、<u>もっとも近いもの一つに</u>〇をつけてください。

	影響がある	少し 影響がある	ほとんど 影響がない	影響がない
あなた自身について				
あなたの現在の身体の健康	1	2	3	4
あなたの現在の心の健康	1	2	3	4
あなたの将来の身体の健康	1	2	3	4
あなたの将来の心の健康	1	2	3	4
お子さんについて				
お子さんの現在の身体の健康	1	2	3	4
お子さんの現在の心の健康	1	2	3	4
お子さんの将来の身体の健康	1	2	3	4
お子さんの将来の心の健康	1	2	3	4



お住まいの地域の環境と人間関係についてお聞きします

問17 あなたのお住まいの地域は、放射能による汚染はどの程度深刻だとお考えですか。

- 1. 深刻である
- 2. ある程度深刻である
- 3. あまり深刻ではない
- 4. 深刻ではない

問18 あなたの<u>お住まいの地域の状況</u>について、それぞれの項目について、<u>あてはまるもの一つに</u> 〇をつけてください。

,	あてはまる	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない
私はこの地域が好きである	1	2	3	4
この地域は自分のまちだという感じがする	1	2	3	4
この地域に住んでいることに誇りを感じる	1	2	3	4
困ったことが起きた場合に、近所の人の援助が 期待できる	1	2	3	4
近所の人は互いに緊密な関係である	1	2	3	4
近所の人は互いに信頼できる人々である	1	2	3	4
近所の人同士の仲はうまくいっていない	1	2	3	4
近所の人同士で価値観を共有できていない	1	2	3	4

問19 <u>原発事故後の取り組み</u>についてどの程度、評価しますか。 それぞれの項目について、<u>あてはまるもの一つに</u>〇をつけてください。

	評価する	ある程度 評価する	あまり 評価しない	評価しない
国	1	2	3	4
福島県	1	2	3	4
お住まいの市町村	1	2	3	4
東京電力	1	2	3	4

問20 あなたは、お住まいの市町村が提供している下記の育児関連サービスを利用していますか。 あてはまるものすべてに〇をつけてください。

- 1. ファミリーサポート
- 5. 母親クラブ
- 2. 児童館・児童センター 6. 放課後児童クラブ
- 3. 子育て支援センター
- 7. その他(

)

- 4. 子育てサークル
- 8. 利用していない
- 問21 あなたは、次にあげる団体や組織に加入していますか。あてはまるものすべてに〇をつけて ください。
 - 1. 地区会・町内会・自治会 5. 親子会、PTA
- - 2. 趣味・娯楽・スポーツなどの団体 6. 子育てサークル、ママ友サークルなど
 - 3. ボランティア・市民活動団体 7. その他(
-)

4. 宗教の団体や会

- 8. 加入していない
- 問22 あなたのお住まいの地域で、最近、原発事故や放射能について話題にしにくいと感じますか。
 - 1. 感じる
 - 2. どちらかといえば感じる
 - 3. どちらかといえば感じない
 - 4. 感じない
- 問23 あなたのお住まいの地域で、最近、原発事故の風化を感じますか。
 - 1. 感じる
 - 2. どちらかといえば感じる
 - 3. どちらかといえば感じない
 - 4. 感じない



向24	F 80/6/1	この生活にあり	,C、 人	世から思いになっ	<u>(<1107</u>	<u>_</u> ld]	<u> </u>	(问店》	象映を召む	i).
ら順!	こ、A さ ます。5	ん ()、 人に満たない	Bō \場合	5、思い浮かんだ順 さん ()、C さ は、思い浮かぶ方々 か、ご自分でわかる	ん(7の人数分)、 だに	D さん (t 、お答えく <i>t</i>) 、 ごさい。	E さん (上記の ()
24-	<u></u>	<u>-つを</u> 下記から	う選/	ミそれぞれの方とは、 んでください。また、 るてはまるものすべて	それぞれ	ທ	 方から <u>どのよ</u>			
1.	夫またり	は妻	5.	きょうだい	9.	同	じ組織や団体	に加入し	している人	
2.	自分の新	 現	6.	その他の家族・親原	过 10.	友	人・子どもを	通じて	知り合った	友人
3.	夫またに	は妻の親	7.	近所の人	11.	イ	ンターネット	で知り	合った人	
4.	子ども		8.	職場や仕事関係の人	12.	そ	の他()
サポー	・ト内容									
1.	重要なる	ことを話した	り、1	図みを相談したりする	3					
2.	人手がし	1るときに気転	経に	F伝いを頼める						
3.	育児の村	目談にのってく	<れる	3						
4.	外出中に	こ子どもの世記	まを l	してくれる						
		(<u>いずれか</u>)		が はまるものを一つ)		(₫	サポー 5てはまるもの	– –		
Αō	さん					1.	2.	3.	4.	
Ва	さん					1.	2.	3.	4.	
Cā	さん					1.	2.	3.	4.	
Dā	さん					1.	2.	3.	4.	
Εō	さん					1.	2.	3.	4.	

あなたの健康についてお聞きします

問25 <u>ここ半年間</u>のあなたの健康状態について、<u>あてはまるもの一つに</u>〇をつけてください。

1. 良い

3. あまり良くない

2. まあまあ良い

4. 良くない

問26 <u>ここ半年間に</u>次の症状がありましたか。それぞれの項目について、<u>あてはまるもの一つに</u>O をつけてください。

	よくある	ときどき ある	あまり ない	まったく ない
	1	2	3	4
腹痛•胃痛	1	2	3	4
嘔吐•下痢	1	2	3	4
食欲不振	1	2	3	4
せきやたんが出る	1	2	3	4
のどの痛み	1	2	3	4
皮膚のかゆみ	1	2	3	4
鼻血	1	2	3	4
肩こり	1	2	3	4
腰痛	1	2	3	4
手足の関節が痛む	1	2	3	4
生理の異常	1	2	3	4

26-1 <u>ここ半年間に、上記の症状で医師の診断を受けたもの</u>はありますか。ある方は、その診断 名をお書きください。

	+=11	
1	ない	

2. ある → (

)

問27 <u>この1ヶ月間</u>、以下のようなことはありましたか。 それぞれの項目について、<u>あてはまるもの一つに</u>〇をつけてください。

	よくある	ときどき ある	あまり ない	まったく ない
普段と比べて食欲が減ったり、増えたりしている	1	2	3	4
いつも疲れやすく、身体がだるい	1	2	3	4
寝つけなかったり、途中で目が覚めたりすることが多い	1	2	3	4
災害に関する不快な夢を見ることがある	1	2	3	4
憂うつで気分が沈みがちである	1	2	3	4
イライラしたり、怒りっぽくなったりする	1	2	3	4
ささいな音や揺れに、過敏に反応してしまうことがある	1	2	3	4
災害を思い出させるような場所や、人、話題などを避 けてしまうことがある	1	2	3	4
思い出したくないのに災害のことを思い出すことがある	1	2	3	4
以前は楽しんでいたことが楽しめなくなった	1	2	3	4
何かのきっかけで、災害を思い出して気持ちが動揺す ることがある	1	2	3	4
災害についてはもう考えないようにしたり、忘れよう と努力したりしている	1	2	3	4

問28 <u>この1ヶ月間</u>、<u>どれくらいの頻度</u>で次のことがありましたか。 それぞれの項目について、<u>あてはまるもの一つに</u>〇をつけてください。

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったく ない
神経過敏に感じた	1	2	3	4	5
絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
そわそわ、落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れない ように感じた	1	2	3	4	5
何をするのも骨折りだと感じた	1	2	3	4	5
自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

あなたご自身のことについてお聞きします

問29	あなたの <mark>年齢</mark> を教えてください。
	歳
問30	お子さんからみたあなたの <mark>続柄</mark> を教えてください。
1.	母 2. 父 3. 祖母 4. 祖父 5. その他()
問31	あなたの <mark>婚姻状況</mark> を教えてください。
1.	既婚(有配偶者) 2. 既婚(離・死別) 3. 未婚
問32	あなたを含めて何人でお住まいですか? <u>同居されている方の人数</u> をお答えください。 人
32-1	1 <u>同居されているご家族の、あなたからみた続柄</u> について、このなかから <u>あてはまるものを</u> すべてに <u>〇を</u> つけてください。
1.	配偶者 8. 配偶者の母
2.	子ども 9. 配偶者の祖父
3.	父 1 0. 配偶者の祖母
4.	日 1. 本人の兄弟姉妹
5.	祖父 12. 配偶者の兄弟姉妹
6.	祖母 13. その他(具体的に)
7.	配偶者の父
問33	現在のお住まいに住みはじめてから何年くらい (延べ年数) 経ちますか。
	年 ヶ月くらい
問34	原発事故後、転居したことはありますか。
1.	ない
2.	ある → () □
問35	あなたは <u>これからも現在の地域に住み続けたい</u> と思いますか。
1.	ずっと住み続けたい 3. できれば他の地域に引っ越したい
2	当分の間は住み続けたい 4 すぐにでも他の地域に引っ越したい

1. 持ち家	3. 社宅・公務員住宅等の給与住宅
2. 賃貸住宅	4. 借間・その他
問37 対象者のお子さんの <mark>お母さまとおり</mark> それぞれについて、 <u>あてはまる番号</u>	<mark>ぐさまの現在のご職業</mark> は、次のどれにあてはまりますか。 <mark>3</mark> を記入してください。
 3. 事務職・・・・・総務・企画事務。 4. 販売・営業職・・・販売員、小売店。 5. サービス職・・・・調理人、美容師。 6. 生産工程・労務職・・工場作業者、建て、保安職・・・・・警察官、消防士。 8. 農林漁業・・・・・農業、漁業、養品 	看護師、保育士、教師、僧侶、税理士、研究・開発職など、経理事務、ワープロ・オペレータ、校正など主、飲食店主、販売店主、外交員、外回りの営業など、タクシー運転手、ウエイター、クリーニング職など設作業員、清掃員、トラック運転手、整備士、大工など、警備員など
9. 無職 お母さま	お父さま
37-1 ご職業の <u>現在の雇用形態</u> は次のどそれぞれについて、 <u>あてはまる番</u> 1. フルタイム雇用者(常時雇用者) 2. パート・アルバイト・契約社員・派3. 自営業主、またはその家族従業者	号を記入してください。 4. 専業主婦(主夫) 派遣社員 5. 会社の経営者・役員
お母さま	お父さま
問38 過去1年間のあなたのお宅(生計を したか。他のご家族の方の収入も含	をともにしている家族) <mark>の収入は、税込で</mark> いくらぐらいで 含めてお答えください。
 200万円未満 200万円~400万円未満 400万円~600万円未満 	4.600万円~800万円未満 5.800万円~1,200万円未満 6.1,200万円以上
問39 お宅の現在の家計の状態についてと 1. ゆとりがある 2. どちらかといえばゆとりがある	ごのようにお考えですか。

問36 現在の<u>お住まいの住居の種類</u>について教えてください。

3. ふつう

5. かなり苦しい

4. どちらかといえば苦しい

問40	東日本大震災・さい。	・福島原発事故から、	まもなく6年になります。	今の心境を率直にお書きくだ